a9n manual A9N Manual

A9N Manual

Version 0.0.1

a9n manual contents

Contents

1.	Introduction	3
2.	Capability Node	4
	2.1. Introduction	4
	2.2. Node API	4
	2.2.1. copy	4
	2.2.2. move	4
	2.2.3. remove	4
	2.2.4. revoke	4
3.	Generic	5
	3.1. Introduction	5
	3.2. Generic API	5
	3.2.1. convert	5

a9n manual introduction

1. Introduction

Welcome to A9N microkernel world!

a9n manual capability node

2. Capability Node

2.1. Introduction

Capability Node は、Capability を格納するためのコンテナとして機能する Capability です.

Node のスロット数は作成時に規定されますが、複数階層の Node を使用することにより、ユーザー側で拡張することが可能です.

Node 内の Capability は Descriptor によって, 以下のように Addressing されます:

- Node 内の Radix Bits から, Index に使用する Bit を決定します
- Descriptor から Index を取り出し, 子ノードを取得します
- ・子ノードに対して、Descriptor を使い切るか、終端に到達するまで再帰的に探索を行います Node と Descriptor は Page Table と Virtual Address のような構造をしています.

Node 自体を指定したい場合など、Descriptor の残りに関わらず探索を途中で打ち切りたい場合、Node Depth を設定することで探索の上限を設けることが可能です.

2.2. Node API

- 2.2.1. **copy**
- 2.2.2. move
- 2.2.3. **remove**
- 2.2.4. revoke

a9n manual generic

3. Generic

3.1. Introduction

Generic は、メモリを抽象化する Capability です.

A9N カーネルはヒープを持たないため、カーネルオブジェクトのようなシステム内で使用する メタデータのメモリは、ユーザーが明示的に割り当てる必要があります.

生の物理メモリをユーザーに直接使用させるのはセキュリティ上のリスクが発生するため、convert()メカニズムを用いて安全な割当ポリシーを実現します.convert()は対象 Generic を切り出し、カーネルオブジェクトを作成します.作成したオブジェクトは親 Generic の Dependency Node に登録され、初期化処理などに使用されます.

3.2. Generic API

3.2.1. convert

name	description
generic_descriptor	対象 Generic への Descriptor
type	作成する Capability の Type
size	作成する Capability の Size • Capability が固定長の場合, 値は無視される
count	作成する Capability の個数
node_descriptor	格納先 Node への Descriptor

a9n manual generic

node_depth	格納先 Node を探索する深さ
node_index	格納先 Node の Slot